



なんくるないさあ～

令和3年度
第2学年だより
11月号

“こころは変えられる”

楽しかった瑞高祭も終わり、2学期も残りわずかとなってきました。期末考査で納得できる結果が得られるように、残り数日の準備をしていきましょう。

さて、瑞高祭や準備期間中に、協力しあったり初めて話をしたりなど、2年生になって新たな同級生の魅力を発見した人が多かったように感じます。その一方で、些細なことから友人とトラブルになり、小さな誤解から今でも気まずい関係性が続いてしまっているなど、先生たちには色々な声が届いています。

学校は「小さな社会」と言われるように、各々が人格をもち、各々の考え方があり、各々の育った環境があります。ですから、週5日間の学校生活を共にするクラスメイト、先輩、後輩達と常に良好な関係性を維持していくことは難しいと思っています。しかし、共に同じ時間を過ごし、様々な経験をしていくことで、社会に出てから役に立つ学びを皆さんはしているのです。「我慢すること」「人の意見や考え方を尊重すること」「協力すること」「おもいやりをもつこと」。これらを全て経験できる「学校」という場は、やはり貴重な存在だと思います。

これから先、誰もが嫌な気持ちになることがあることでしょう。しかし、考え方によっては自らの「こころ」を「考え方」を成長させるチャンスかもしれません。勇気を振り絞って「自分から歩み寄ること」「自分から謝ること」「何かを許すこと」などができれば、きっと今の状況から好転するきっかけになると思います。あの

頃のように仲良しでいたい、普通に話ができる関係性に戻りたいなどと思うことがあれば、タイトルにも書いたように、変わることをできる「ところ」を、ぜひ良い方向に考えられるようにしてみませんか。そのために、先生たちは支えたり、応援したり、励ましたりなどの支援は惜しまないです。まずは、自分の「ところ」に今、何ができるのか聞いてみましょう。きっと、少なからず誰かに思うことがあるのではないのでしょうか。

はじめての校外学習

瑞穂農芸高校の生徒として、初めての校外学習が行われます。12月8日（水）のTGG（東京グローバルゲートウェイ）、12月15日（水）の観劇（アラジン）です。本来は1年生の時に、山梨へほうとう作り体験やこうもり穴の散策などへ行く計画がありましたが、いずれも新型コロナウイルスの関係で中止となってしまいました。今回、初となる校外学習では、楽しむ気持ちはもちろんですが、それ以上にマナーを守って行動してほしいと思います。具体的には、一人で居る時にはしっかりとした行動ができるのに、友達と居るとルールを守ることができない場面が最近多く見られます。どんな時も、誰と一緒にいても、社会の一員であるということ、高校生であるということを忘れないようにしましょう。そして、この校外学習が終わった後には、「楽しかった」や「また行ってみたい」などの感想が聞けたら良いなと思っています。校外学習まであと少し、元気に毎日を過ごしてください。（校外学習担当）

やるべきことをしっかりと！

寒くなってきました。布団から出るのが辛い人も多いのではないのでしょうか。この季節になると、生活が乱れてくる人をチラホラと見ることがあります。今一度気を引き締めて学校生活を送ってください。また、皆さんの受けている授業は将来の財産になることが多いです。「今日はだるいから」や「バイトで疲れているから」、「学校がつまらないから」などの理由をつけて遅刻をしたり、無断欠席をしたりするのはやめましょう。高校生である皆さんは、勉強をすることが「仕事」です。卒業するまではしっかりとした態度でこの仕事に専念してください。（生活担当）

瑞高祭を終えて、担任から愛のある一言！

- A組 クラス展、類型、有志、部活動など、沢山の企画お疲れ様でした。
- B組 「逃走中」、作品の中では逃げていたけど、自分の進路からは逃げないでね！
- C組 1年かけて皆で改良を重ね、より良い「おもてなし」を提供してください。
- E組 皆さんの真剣な姿に心打たれました。これからも笑顔あふれるクラスで。
- F組 楽しませてもらったり、深く感動させてもらったり、来年も楽しみです！



瑞 高 祭

